

PCOMM 用印刷ユーティリティ ユーザーズガイド

第3.1版

もくじ

内容

もくじ	3
1 概要	4
1.1 動作環境	4
1.2 対象プリンター	5
2 インストール	7
2.1 インストール手順	7
3 PCOMM 用印刷ユーティリティ使用方法	11
3.1 使用方法	11
4 PCOMM 印刷設定	15
4.1 PDF の適用方法	15
4.2 印刷設定の注意点	17

1 概要

PCOMM 用印刷ユーティリティ V1.2 について説明します。

1.1 動作環境

本ユーティリティの動作環境について、以下に記述します。

32bit

- Windows 10 32bit 日本語版
- Windows 7 32bit 日本語版
- Windows Vista 32bit 日本語版
- Windows XP 32bit 日本語版

64bit

- Windows 10 64bit 日本語版
- Windows 7 64bit 日本語版

※制限事項：64bit 環境では、ステイプル、パンチ機能には対応していません。

必須アプリケーション

- Microsoft .NET Framework 1.1

1.2 対象プリンター

レーザショットまたはサテラ レーザビームプリンタで、5577 エミュレーションモードで動作可能なもの
Color imageRUNNER、imageRUNNER、imageRUNNER ADVANCE、imagePRESS で LIPS V
プリンタ拡張しているもの

2016年08月10日現在

【Satera LBP シリーズ】

- LBP843Ci
- LBP712Ci
- LBP352i/351i
- LBP9950Ci/9900Ci
- LBP9660Ci
- LBP9650Ci
- LBP9600C
- LBP8900
- LBP8730i/8720/8710/8710e
- LBP8630/LBP8620/LBP8610
- LBP7700C
- LBP6710i
- LBP6700
- LBP5910/LBP5910F/LBP5900SE/LBP5900/LBP5800
- LBP5500/LBP5400/LBP4510/LBP4500
- LBP3980/LBP3970/LBP3950/LBP3930
- LBP3920/LBP3910/LBP3900/LBP3800/LBP3700/ LBP3410

【レーザーショットシリーズ】

- LBP-2810/LBP-1910/LBP-1820/LBP-1810
- LBP-1620/LBP-1610/LBP-1310/LBP-2360
- LBP-2300/LBP-2260N/LBP-2260/LBP-2200

【imageRUNNER ADVANCE シリーズ】

- iR-ADV C9075 PRO/C9065 PRO
- iR-ADV C7065/C7055
- iR-ADV C5051/C5051F
- iR-ADV C5045/C5045F
- iR-ADV C5035/C5035F
- iR-ADV C5030/C5030F
- iR-ADV 8505/8595/8585
- iR-ADV 8505B/8595B/8585B
- iR-ADV 8205 PRO/8295 PRO/8285 PRO
- iR-ADV 8205B/8295B/8285B
- iR-ADV 8105 PRO/8095 PRO/8085 PRO
- iR-ADV 8105B/8095B/8085B
- iR-ADV 6075/6065/6055

【Color imageRUNNER/imageRUNNER シリーズ】

- iR C5185/C5185N
- iR C4580/C4580F
- iR C4080/C4080F
- iR C3580/C3580F/C3080/C3080F
- iR 7105i/7105B/7095i/7086N/7086B
- iR 5075N/5065/5065N/5055/5055N
- iR 3245/3245F/3235/3235F/3225/3225F
- iR 3045/3045F/3035/3035F/3025/3025F

【imagePRESS シリーズ】

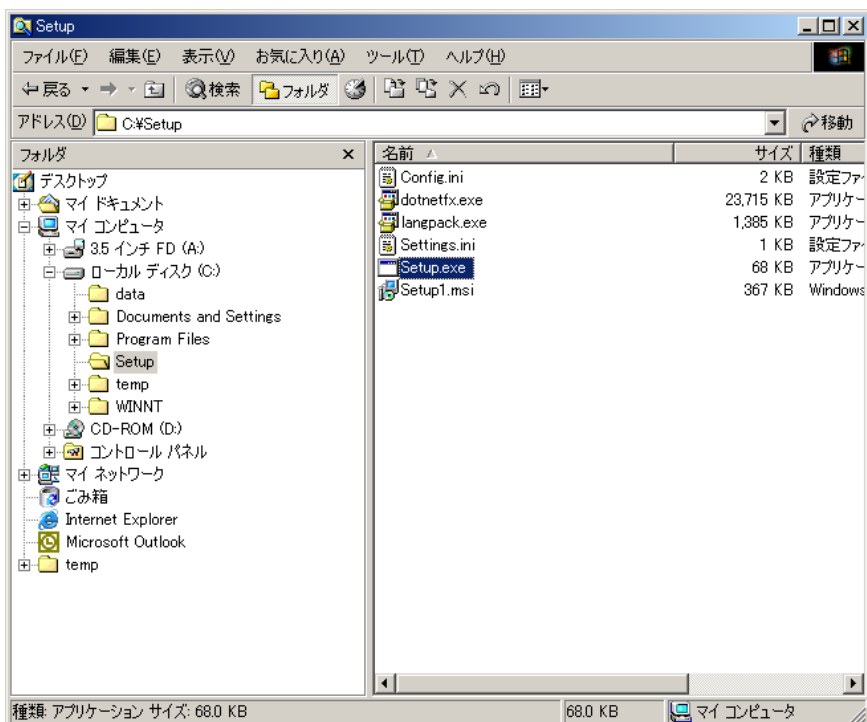
- imagePRESS 1135Ⅲ
- imagePRESS 1135Ⅱ/1125Ⅱ/1110Ⅱ
- imagePRESS 1135/1125/1110
- imagePRESS C800/C700/C700L/C650

2 インストール

インストールについて説明します。

2.1 インストール手順

(1) Setup.exe を実行します。

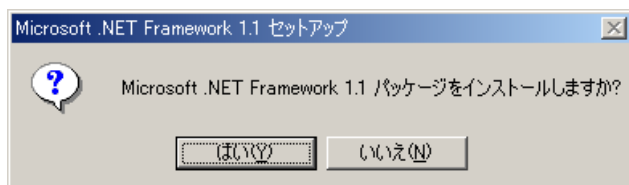


(2) 以下の画面が表示されます。

「PCOMM 用印刷ユーティリティ セットアップを開始するには、[OK]をクリックしてください。インストールを中止するには[キャンセル]をクリックしてください。」というメッセージが表示されますので[OK]をクリックします。



- (3) 本アプリケーションを起動するには「Microsoft .NET Framework 1.1」がインストールされている必要があります。
インストールされていない場合は Setup.exe を実行時に「Microsoft .NET Framework 1.1 パッケージをインストールしますか？」と表示されますので「はい」を押下します。
※すでにインストールされている場合は(7)へ進みます。



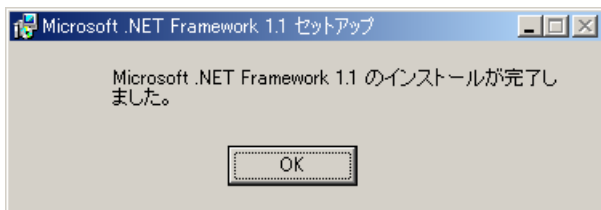
- (4) 「はい」を押下すると「Microsoft .NET Framework 1.1」のインストール・ウィザードが表示されます。



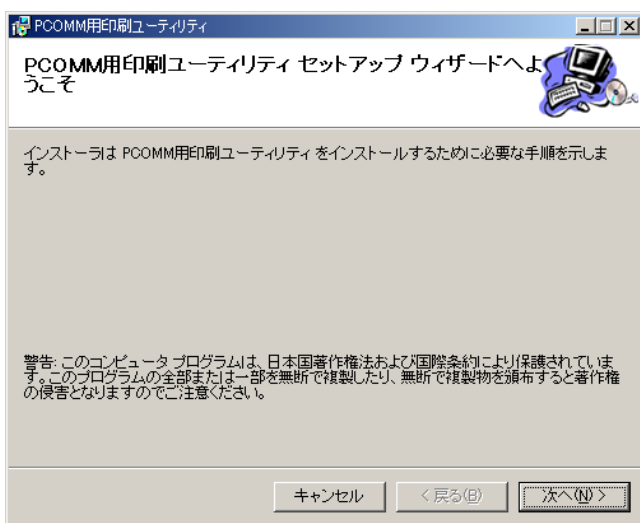
- (5) [使用許諾契約書]画面が表示されるので、「同意する」にチェックをつけ、「インストール」ボタンを押下し、インストールを開始します。



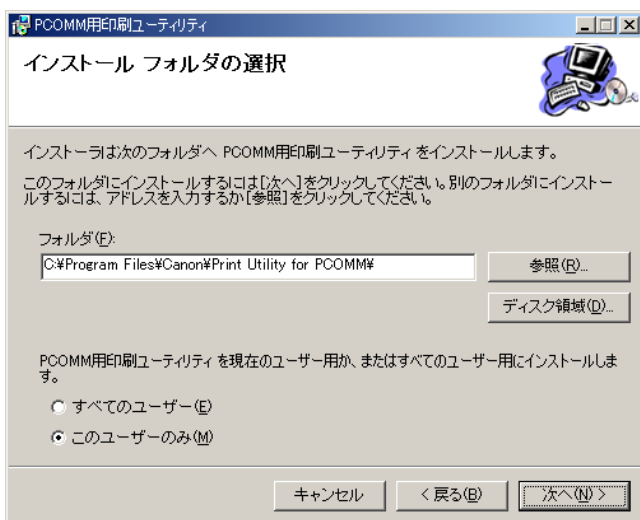
(6) インストールが終了すると、インストール完了画面が表示されるので「OK」ボタンを押下します。



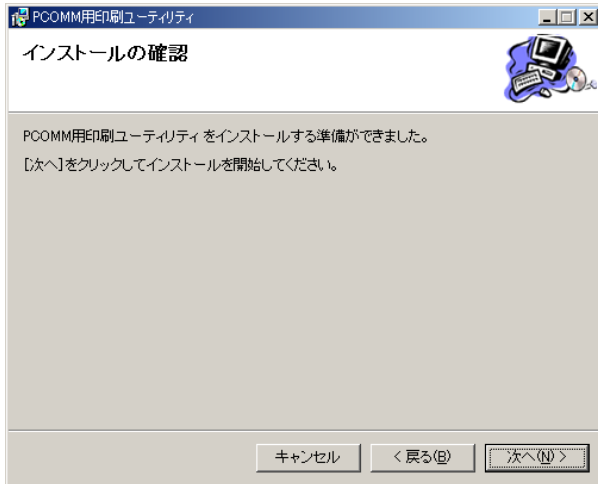
(7) 「Microsoft .NET Framework1.1」のインストールが終了(既にインストールされている場合は Setup.exe を実行時)すると「PCOMM 用印刷ユーティリティ」のインストール・ウィザードが表示されますので「次へ」ボタンを押下します。



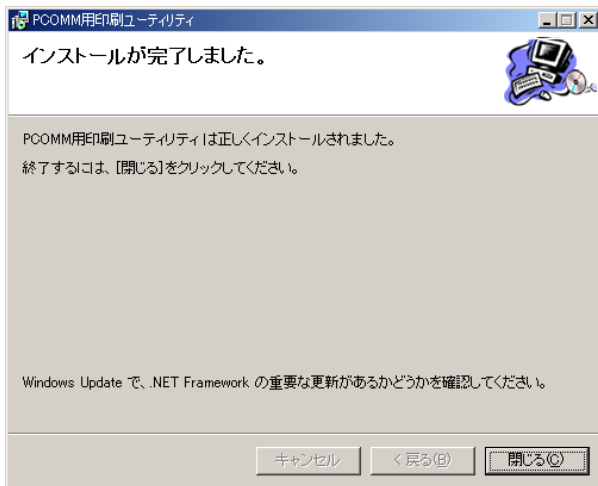
(8) インストールフォルダの選択画面が表示されるので、インストールフォルダを指定して「次へ」ボタンを押下します。(インストールフォルダのデフォルト値は「C:¥Program Files¥Canon¥Print Utility for PCOMM¥」)



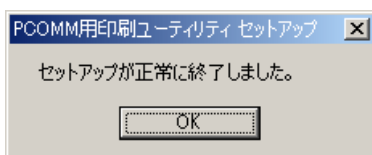
(9) インストールの準備が整いましたので、「次へ」ボタンを押下してインストールを開始してください。



(10) インストールが完了したら「閉じる」ボタンを押下してインストール・ウィザード画面を閉じてください。セットアップ完了画面が表示されます。

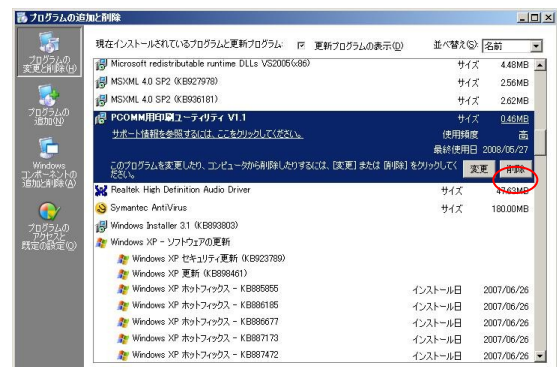


(11) 以下の画面が表示され、セットアップは完了です。「OK」ボタンを押下してセットアップ画面を閉じて、動作確認を行ってください。



※アンインストールについて

本ソフトウェアを削除する場合は、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から [削除] を押下してください。



3 PCOMM 用印刷ユーティリティ使用方法

PDF ファイルの作成について説明します。

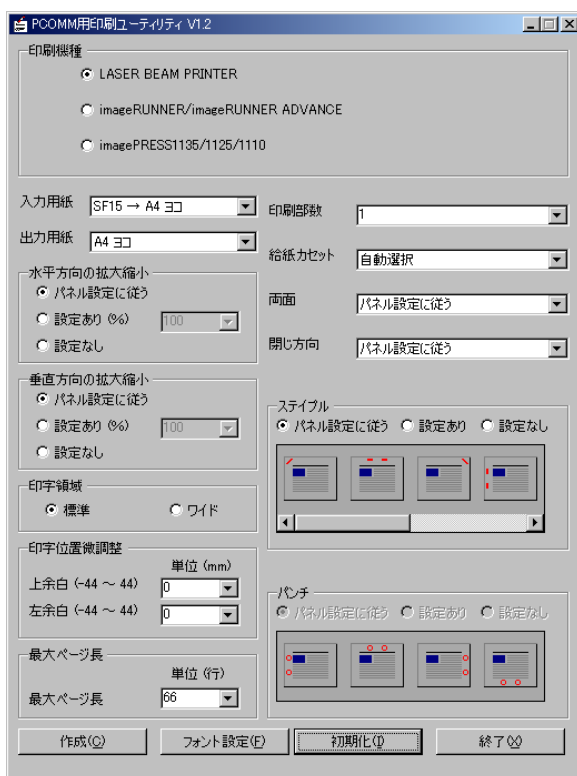
3.1 使用方法

(1) 起動

「スタートメニュー」 → 「すべてのプログラム」 → 「Canon PCOMM 用印刷ユーティリティ V1.2」
→ 「PCOMM 用印刷ユーティリティ V1.2」を実行します。

(2) メイン画面表示

メイン画面が表示されます。



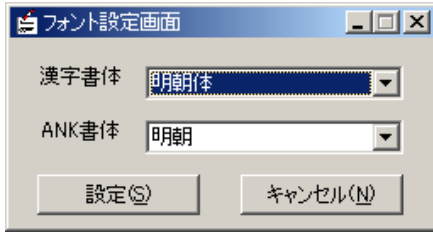
(3) 印刷条件の設定

印刷条件として設定可能な項目は、以下の項目です。

項目名	設定値	デフォルト値
印刷機種※	LASER BEAM PRINTER、 imageRUNNER / imageRUNNER ADVANCE imagePRESS1135/1125/1110	LASER BEAM PRINTER
入力用紙項目	ジッスン タテ、ジッスン ヨコ、 SF10 → A4 タテ、SF15 → A4 ヨコ、 SF15 → B4 ヨコ、B4 → A4 タテ、 B4 → A4 ヨコ	SF15 → A4 ヨコ
出力用紙項目	A3 タテ、A4 タテ、A5 タテ、 B4 タテ、B5 タテ、A3 ヨコ、 A4 ヨコ、A5 ヨコ、B4 ヨコ、 B5 ヨコ	A4 ヨコ
水平方向の拡大縮小ラジオボ タン項目	パネル設定に従う、設定あり、設定なし	パネル設定に従う
水平方向の拡大縮小項目	50 ~ 200	100
垂直方向の拡大縮小ラジオボ タン項目	パネル設定に従う、設定あり、設定なし	パネル設定に従う
垂直方向の拡大縮小項目	50 ~ 200	100
印字領域	標準、ワイド	標準
上余白項目	-44 ~ 44	0
左余白項目	-44 ~ 44	0
最大ページ長	1 ~ 255	66
印刷部数項目	1 ~ 255	1
給紙カセット項目 (LASER BEAM PRINTER 選 択時)	自動選択、トレイ(手差し)、カセット 1、 カセット 2、カセット 3、カセット 4、 カセット 5、カセット 6	自動選択
給紙カセット項目 (imageRUNNER / imageRUNNER ADVANCE 選択時)	自動選択、トレイ(手差し)、カセット 1、 カセット 2、カセット 3、カセット 4、 カセット 5、カセット 6、カセット 7	自動選択
給紙カセット項目 (imagePRESS 1135 / 1125 / 1110 選択時)	自動選択、ペーパーデッキ 1、ペーパーデッキ 2、 ペーパーデッキ 3、ペーパーデッキ 4、 ペーパーデッキ 5、ペーパーデッキ 6、 ペーパーデッキ 7	自動選択
両面項目	パネル設定に従う、片面、両面	パネル設定に従う
閉じ方向項目	パネル設定に従う、長辺、短辺	パネル設定に従う
ステイブルラジオボタン項目	パネル設定に従う、設定あり、設定なし	パネル設定に従う
ステイブル項目	左上斜め、上 2 つ、右上斜め、左 2 つ、右 2 つ、 左下斜め、下 2 つ、右下斜め	未選択(無効化) 有効時には、“左上斜め”をデ フォルトとして設定
パンチラジオボタン項目	パネル設定に従う、設定あり、設定なし	パネル設定に従う
パンチ項目	上 2 つ、左 2 つ、右 2 つ、下 2 つ	未選択(無効化) 有効時には、“左 2 つ”をデフ ォルトとして設定

※imagePRESS C800/C700/C650 は『imageRUNNER / imageRUNNER ADVANCE』を選択して下さい。

(4)「フォント設定」ボタンを押下し、使用するフォント情報を設定します。

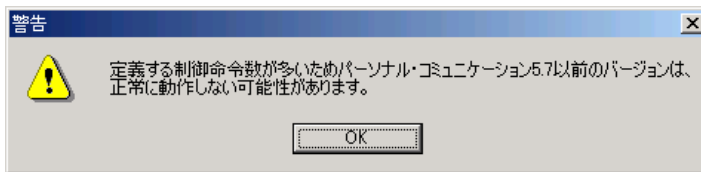


フォントとして設定可能な項目は、以下の項目です。

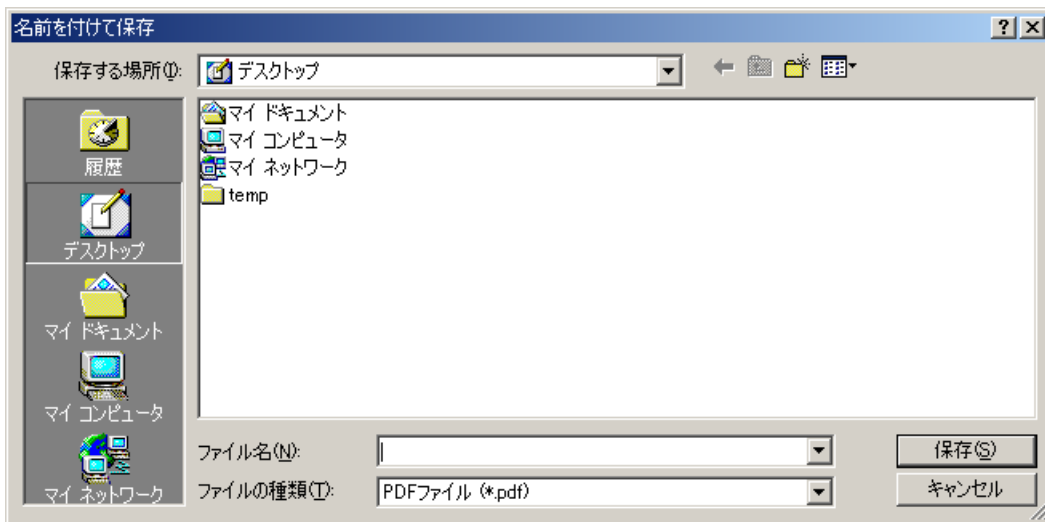
項目名	設定値	デフォルト値
漢字書体	明朝体、ゴシック体	明朝体
ANK 書体	明朝、DPゴシック、エリート、クーリエ	明朝

(5)「作成」ボタンを押下し、PDF ファイルを作成します。

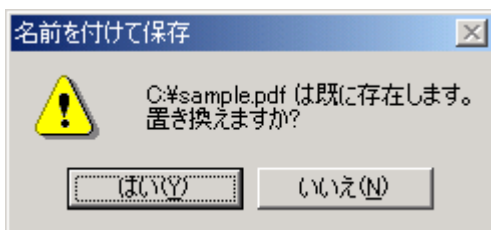
「水平方向の拡大縮小」ラジオボタン、「垂直方向の拡大縮小」ラジオボタン、「閉じ方向」プルダウンリスト、「ステイプル」ラジオボタン、「パンチ」ラジオボタンのいずれかが”パネル設定に従う”以外の設定値である場合は以下のメッセージボックスを表示します。



「OK」ボタン押下にて、セーブダイアログを表示します。

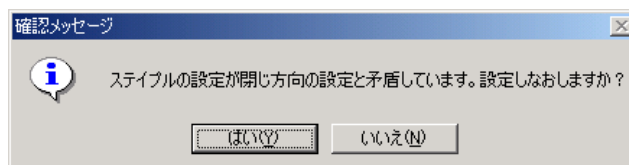


既に同一のファイルが存在する場合には、以下のメッセージが表示されます。



注意

- ① 以下の項目に設定された値が、設定範囲外、未設定等の場合には、初期値を設定します。
 - ・ 水平方向の拡大縮小
 - ・ 垂直方向の拡大縮小
 - ・ 上余白
 - ・ 左余白
 - ・ 印刷部数
- ② 閉じ方向、ステイプル、パンチ設定が、ステイプル位置、パンチ位置に適していない場合、以下のメッセージを表示します。



(6)「初期化」ボタンを押下します。

設定された各項目を初期値へ変更します。

(7)「終了」ボタンを押下します。

PCOMM 用印刷ユーティリティ V1.2 を終了します。

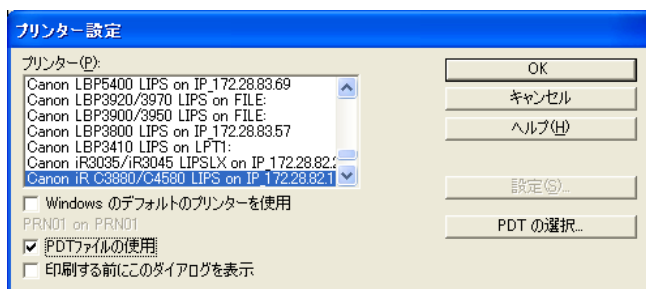
4 PCOMM 印刷設定

本ユーティリティを使用して作成した PDF（プリンター定義ファイル）の適用方法と PCOMM の印刷設定の注意点を説明します。

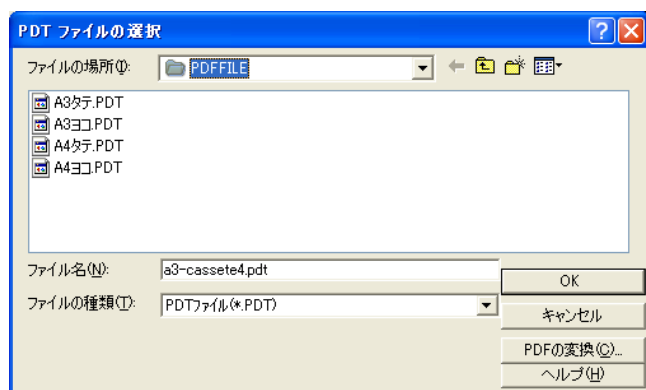
4.1 PDF の適用方法

はじめにプリンタセッション画面から、作成した PDF を PDT に変換します。変換する方法は以下の通りです。

(1) 「PDT ファイルの使用」 にチェックを入れ、「PDT の選択」 をクリックします。

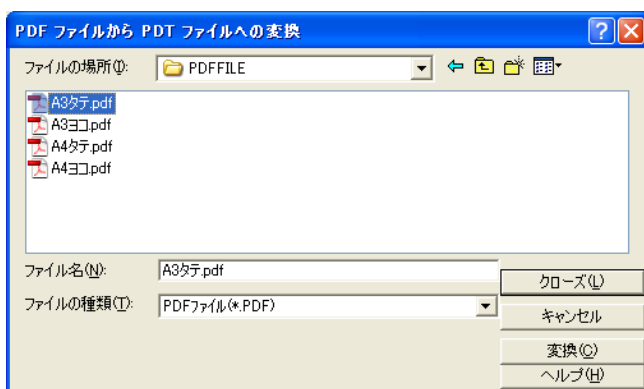


(2) 「PDT ファイルの選択」 ダイアログが表示されます。



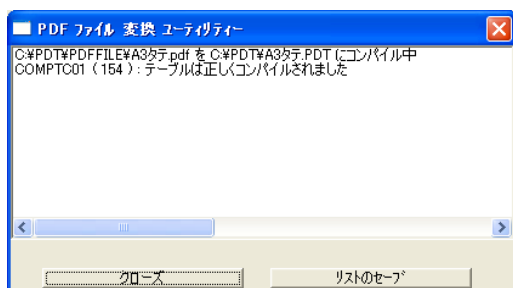
(3) 「PDT の変換」 をクリックします。

※保存した PDF ファイルが別フォルダの場合には、該当のフォルダまで移動する必要があります

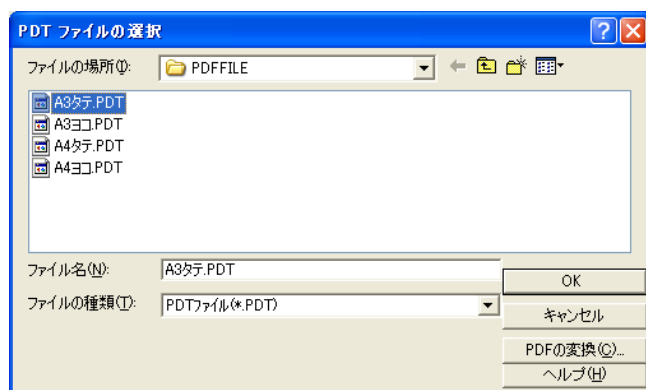


左の例では「A3 タテ.pdf」を選択し「変換」をクリックします

(4) 処理されると「テーブルは正しくコンパイルされました」と表示されます。



(5) 変換した PDT ファイルを選択します(例では「A3 タテ.PDT」)。



以上の操作で印刷設定が有効になります。

4.2 印刷設定の注意点

Power Systems (AS/400) の印刷で、ページ設定の異なるものを連続して出力するとき、2つめ以降の印刷結果が正しくないことがあります。これは、PDT で定義された印刷制御が省略されてしまうために発生します。

対応方法として、使用しているプリンタ・セッションのワークステーション・プロファイル (*.WS) の [printers] セッションに次の行を追加してください。

```
UseDefault=Y
```

※ワークステーション・プロファイルを変更した場合、PCOMM (プリンタ・セッション) の再起動を行なってください。

第 1 版 : 2007 年 12 月 17 日

第 2 版 : 2008 年 10 月 22 日

第 2.1 版 : 2009 年 5 月 15 日

第 3 版 : 2010 年 9 月 30 日

第 3.1 版 : 2016 年 8 月 10 日

Copyright© Canon Marketing Japan Inc. 2010 All rights reserved.